

栃木市監査委員告示第11号

地方自治法第199条第1項及び第4項の規定による定例監査を、都市監査基準に準拠して実施したので、同条第9項の規定によりその結果を次のとおり公表いたします。

平成30年9月5日

栃木市監査委員 藤 沼 康 雄

栃木市監査委員 茂 呂 健 市

1. 監査の実施日 平成30年8月27日

2. 監査の対象 会計課

議会事務局

選挙管理委員会事務局

農業委員会事務局

3. 監査の方法

平成30年7月末日までに執行された事務事業について、関係する帳簿類、証ひょう書類の提出を求め、その効率性と適法性等を照査、検討し、関係職員の説明を聴取して実施した。

4. 監査の結果

次のとおり

会 計 課

1. 事務組織及び職員

会計課には2係が置かれ、課長ほか12名でそれぞれ事務を分掌している。

2. 事務事業の実施状況

審査係では、支出負担行為の確認及び支出命令を受けた請求書の内容審査、資金の管理運用等に関する事務が行われた。

なお、平成30年度4月から7月分までの支払状況は次のとおりとなっている。

<平成30年度4月～7月>

(単位：件・円)

区 分	件 数	金 額
合 計	19,550	26,303,432,261

出納係では、市税等収納処理、有価証券等の出納保管、物品の出納保管等に関する事務が行われた。

なお、平成30年度4月から7月分までの収入状況は次のとおりとなっている。

<平成30年度4月～7月>

(単位：円)

区 分	金 額
一般会計	20,533,419,989
特別会計	10,299,730,630
そ の 他	2,829,898,684
合 計	33,663,049,303

3. 予算の執行状況

一般会計の歳出は、予算現額4,587,000円に対し、支出負担行為額1,493,593円で32.56%の執行率である。

その主なものは、歳入歳出決算書印刷代及び全国市長会公金総合保険料である。

なお、予算の執行は適正に行われており、その関係する帳簿、書類等は適正に処理されていた。

議会事務局

1. 事務組織及び職員

議会事務局には1課2係が置かれ、課長ほか9名でそれぞれ事務を分掌している。

2. 事務事業の実施状況

議会総務係では、市議会議長会事務、議員共済制度事業、一般行政視察への対応事務等が行われた。

議事調査係では、市議会本会議、議会運営委員会、議員全員協議会、議員研究会、各会派代表者会議、各常任委員会等の開催に関する事務が行われた。

3. 予算の執行状況

一般会計の歳入は、予算現額 468,000 円に対し、収入済額 28,992 円で 6.19%の収入率である。

その主なものは、タブレット端末自己負担金等である。

一般会計の歳出は、予算現額 318,604,000 円に対し、支出負担行為額 129,674,456 円で 40.70%の執行率である。

その主なものは、議員報酬、議員行政視察等旅費、議会だより印刷代、会議録システムソフトウェア等使用料、議員共済給付費等負担金である。

なお、予算の執行は適正に行われており、その関係する帳簿、書類等は適正に処理されていた。

選挙管理委員会事務局

1. 事務組織及び職員

選挙管理委員会事務局には1係が置かれ、次長ほか2名でそれぞれ事務を分掌している。

※ 事務局長は、監査委員事務局長が兼務している。

2. 事務事業の実施状況

選挙管理委員会の運営・開催、啓発事業として啓発ポスター募集事業及び新有権者啓発事業、栃木市長選挙事務、栃木市議会議員選挙事務等が行われた。

3. 予算の執行状況

一般会計の歳入は、予算現額 20,577,000 円に対し、収入はない。

一般会計の歳出は、予算現額 172,014,000 円に対し、支出負担行為額 102,632,739 円で 59.67%の執行率である。

その主なものは、TASK選挙システム電算機器賃借料、市長及び市議会議員選挙費に係る職員手当、入場券郵便代、公営ポスター掲示場設置撤去委託料及び選挙運動用法定負担金等である。

なお、予算の執行は適正に行われており、その関係する帳簿、書類等は適正に処理されていた。

農業委員会事務局

1. 事務組織及び職員

農業委員会事務局には2係が置かれ、次長ほか10名でそれぞれ事務を分掌している。

2. 事務事業の実施状況

農委総務係では農業委員会総会事務、運営委員会事務、なでしこ委員会事務、農業委員会だより発行事務、農業委員研修会事務、標準農作業料金の設定事務、農業者年金事業等が行われた。

農地調整係では、許認可等事務、農地流動化推進事業、耕作放棄地解消対策事業等が行われた。

3. 予算の執行状況

一般会計の歳入は予算現額29,905,000円に対し、収入済額29,000円で0.1%の収入率である。

その主なものは耕作証明等手数料である。

一般会計の歳出は予算現額46,443,000円に対し、支出負担行為額2,832,807円で6.10%の執行率である。

その主なものは農業委員会だより印刷代、農業行政システム用機器借上料及びソフトウェアレンタル料である。

なお、予算の執行は適正に行われており、その関係する帳簿、書類等は適正に処理されていた。